



会員通信

第12号

ミックひろば



ミックホールの会

〒410-2412静岡県伊豆市瓜生野125-2

0558-72-1151

ホームページ <http://michall-web.com>

私たちにご相談ください



「会員の皆さまのご相談やご心配事をきちんとお伺いし、丁寧にお応えすること」・・・みずぐちのご提案する良いお葬式は全てここから始まります。私たちが皆さまのお手伝いをさせていただきます。



0120-417676

事前相談

をおすすめしています

相談・見積り

無料!!

事前にご相談いただくことにより、お客様の個別のご相談やご質問に納得のいくまできめ細かくお答えし、実際のお葬儀の際により丁寧に、そして何よりもお客様にご満足いただける葬儀を執り行うことができます。

事前相談・ホール見学随時受付中!



ミック函南ホール

田方郡函南町間宮602



ミック伊豆ホール

伊豆市柳瀬360-1



ミック大仁ホール

伊豆の国市田京38-1



ファミック修善寺

伊豆市瓜生野125-2

ミックホールの事前相談

お亡くなりになってから葬儀の手配をしたのでは、お葬式のホールと火葬の手続きを急いで手配して、限られた選択肢の中からお料理や生花を間に合うように手配するのが精一杯です。どんなお葬儀を執り行って、どのように故人を送るのか、丁寧に考えて大切なご家族を送る準備をするためには、「もしもの時」が来る前に **あらかじめ相談していただく事がとても大切**です。

ミックホールみずぐちの事前相談はココが違う

ご心配事、不安な事、分からない事にひとつひとつお答えします。

みずぐちの事前相談は「金額提示」や「葬儀依頼のお申込み受付」ではありません。お客様の葬儀に対するご心配やご質問にひとつひとつお答えし、より良い葬儀をお客様ご自身に準備していただくためのご相談の場です。直接葬儀に関わる事でも、ひとつひとつ丁寧にお答えしています。



ご相談内容は記録としてファイルし、お客様にお送りいたします。



お客様から承ったご相談やご質問と私どもからの回答やご提案は、「事前相談ファイル」として記録してお客様へお渡しいたします。

どんなことをご相談されて、どんなお話になったのかを、あとでゆっくりご確認ください、ご不明な点は改めてご相談・ご質問いただけるようにしています。

ご相談は何度でも、ご納得行くまで承ります。

「時間が経って事情が変わった」「相談したらまた新たに分からないことや心配なことが出てきた」「もしものため」の事前相談は一度相談すればそれでおしまい、ということにはなりません。お客様のご心配やご不安が解消されるまで、何度でもご納得いくまでご相談を承ります。もちろん、何度ご相談いただいても事前相談は無料です。



毎週水曜日は**無料相談会** 時間 10:00~12:00 場所 有限会社みずぐち本社



ご希望の方は事前にご予約のお電話をお願いします。

満足できるお別れ・納得できる葬儀を行うために、ぜひ相談会へお越しください。何度でもご納得の行くまでご相談を承ります。

0120-417676

分からないからこそ知っておきたい

事前相談と終活ってどう違うの？



事前相談とは「どなたの」がハッキリしている場合です。たとえすぐではなくても「誰の」という目的がある場合は「事前相談」と捉えて下さい。
けれども「誰の」という明確なものはなく、「そろそろ身の回りの事を整理し、すっきりさせたいな」とか「お墓やお仏壇・位牌など、自分達の後はだれに託そうか」とか「この間参列したお葬式は家族葬だったけれど、中々良かった。私も家族葬が良いな」など、ご自分の終い支度についてそろそろ考えておこう、というお気持ちになった時になさるのが「終活」とお考えになるのが良いと思います。

事前相談にいらっしゃる方は、皆さん「色々心配なのだけれど、何から聞いたら良いか判らないんです・・・」と仰る方が殆どです



そんな時には、こちらからおひとつずつ具体的に話を伺いながら進めてまいります。

- ・檀家のお寺様がありますか？ また、宗派はお判りですか？
- ・お亡くなりになった時、お帰りになる場所はお決まりですか？
- ・お葬儀はどちらで行いたいとお考えですか？

など、**時間の流れに沿って**お話をします。そうする事でお客様もご心配だった事柄がはつきりとしてきます。その後、具体的なご提案・お見積りへと進みます。

けれども、「終活」ではここまで具体的なお話しはしません。逆に「どうしてお葬式をするの？」とか「そもそも葬儀の意味合いって何？」という所から入り、「人生の終い支度をお元気な内にご自分でプロデュースするよう、少しずつ決めて行きましょう」というお話をします。ですから、時系列に沿ってお話する事は却って稀です。例えば・・・

「迎え火・送り火」



お盆の時期は地域ごとにより大きく違います。

伊豆地区では 七月三十一日〜八月二日までです。迎え火は七月三十一日の夕方、玄関先などで焚きます。たいまつは伊豆地区では、赤松を使用する事が多いようです。送り火は、八月二日の夕刻、又は八月三日の朝、やはり同じように焚いて下さい。

有名な京都の「大文字焼き」も送り火の一つです。

「新盆」

故人の四十九日の忌明け後、初めて迎えるお盆を「新盆（にいぼん）」と言います。伊豆地区では、新盆のお宅では「白地の新盆提灯」を飾ります。これは新盆の年のみで終わった後、昔は川へ流したようですが、現在では環境保持の面からも川へは流さず、送り火と一緒に焚いたり、お墓へ持って行って焚いたりするようです。

新盆の時は、新盆提灯だけでなく、子供や孫、兄弟などが「盆提灯」を贈ります。これらの盆提灯は一年きりでなく、毎年 お盆の時期には飾って下さい

お盆提灯 販売中



仏壇 特別御奉仕会開催中



仏壇 仏具 みずぐち

毎日夕方6時まで営業
TEL 0558-72-1151

仏壇・位牌・仏具に関することは、仏壇・仏具「みずぐち」にお任せ下さい。最近話題の小型仏壇・家具調仏壇、また、ご本尊・ご進物用線香も、各種取りそろえました。会員価格でご奉仕いたします。

進物用線香・念珠・香老舗松栄堂 取り扱っております



終活・生前整理セミナー 開催中！

次回開催は
7月 6日(土) 13:00~15:00
7月 16日(火) 13:00~15:00
(全2回コースのセミナーです)

お問合せ・お申込みは・・・
TEL:0120-41-7676

より詳しくはホームページへ
携帯・スマホからは右のQRコードを「ピッ！」



ミックホール 検索

http://michall-web.com

- ・お葬儀の際、皆さんが意外に苦労されるのが遺影写真の準備なんですよ。
- ・散骨って今話題ですけど、じっくりお考えになって下さいね。
- ・直葬が良い、本当にそれで良いんですか？
- ・身内だけで送ってくれれば良いわ・・・では親しかったお友達はどうしますか？
- ・など、様々な例をお話ししながら大事なワンポイントをお伝えします。
- ・「終活」のセミナーやフェアで「エンディングノート」を活用する事が多いのはその為です。ご自分の来し方を振り返り、そこからこれからの人生を考える。「終活」はまさに、これからの人生をより良いものにする為、ご自分の為にご準備なのです。

ミック豆知識

お葬儀やそれを取り巻く様々なことについて、専門家の立場から分かりやすく解説させていただきます。今回のテーマは「お盆」についてです。



親は極楽往生を遂げた、というお話です。

「お盆法要」

お盆は正式には「盂蘭盆会（うらぼんえ）」と言います。これはインドの言葉の一つ、サンスクリット語のウラバンナ（逆さ吊り）を漢字で音写したものです。お盆の始まりについては「盂蘭盆経」の中の親孝行の大切さを説いた教えが昔から知られています。

お釈迦様の弟子の中で、神通力一番とされている目連尊者がある時、神通力によって亡き母が餓鬼道に落ち逆さ吊りにされて苦しんでいると知りました。彼はどうしたら母親を救えるかお釈迦様に相談に行きました。するとお釈迦様は「お前が多くの人に施しをすれば母親は救われる」と言われました。そこで彼は夏の修業期間のあける七月十五日に多くの僧たちに飲食物を捧げて供養をしました。

「新盆」

故人の四十九日の忌明け後、初めて迎えるお盆を「新盆（にいぼん）」と言います。伊豆地区では、新盆のお宅では「白地の新盆提灯」を飾ります。これは新盆の年のみで終わった後、昔は川へ流したようですが、現在では環境保持の面からも川へは流さず、送り火と一緒に焚いたり、お墓へ持って行って焚いたりするようです。

新盆の時は、新盆提灯だけでなく、子供や孫、兄弟などが「盆提灯」を贈ります。これらの盆提灯は一年きりでなく、毎年 お盆の時期には飾って下さい